



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 25

2011.1.12 (No.2622)

第2560地区ガバナー／東山 昕也
会 長／樺山 仁
会長エレクト／山田 富義 (クラブ奉仕A)
副 会 長／杉山 幸英 (クラブ奉仕B)
幹 事／明田川 賢一
S A A／若槻八十彦
会 計／松永 一義

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

- 本日の出席会員数:54名中40名
- 先々週出席率:74.51%

【ゲスト】

・三条商工会議所
会頭 齋藤弘文 様

【ヴィジター】

米山奨学生
ジャック・ティオ・ヨー・チオ君

【先週のメイクアップ】

- [12.17] 吉田RCへ
・加藤紋次郎さん
- [12.28] 三条北RCへ
・齋藤弘文さん、浅野金治さん
・菊池 渉さん、田中 仁さん
・渡邊喜彦さん、山田富義さん
・加藤紋次郎さん、伊藤寛一さん
- [12.30] 燕RCへ
・加藤紋次郎さん
- [1.4] 三条北RCへ
・石橋育於さん、五十嵐 浩さん
・加藤紋次郎さん
- [1.6] 三条ローターアクトへ
・樺山 仁さん、成田秀雄さん
- [1.6] 燕RCへ
・渡邊喜彦さん



「地域を育み、大陸をつなぐ」

2010～2011年度国際ロータリーのテーマ

「万両」



会長挨拶

樺山 仁 会長



皆さん、明けましておめでとうございます。

新年の御挨拶を致します。

昨年は多くの方に御協力頂き、会長職も何とか続ける事が出来ました。感謝致します。本年度もよろしくお願い致します。

小宮会員が、栄転の為に1月1日付で退会しなければならず、後任として藤田さんが新会員として入られます。1月26日の例会より、御出席頂きます。よろしく御指導の程、お願いします。

今年が良き年である様に念じながら正月を過ごしましたが、世界の経済の流れが複雑、かつ急激な変化を示しており、特に冷戦構造が終わって東西、南北と言う二つの軸で世界を見る事が、難しくなっている様です。

先進国がもたつき、今迄の途上国が政治や経済について発言力をつけて来ております。そして多くの変化が、世界同時に進んでいる様です。

我々企業の経営も、IT情報改革やバブル経済の崩壊によって、我々を取り巻く事態は決して良くなっておりません。

日本人本来の企業経営に対しての考え方の根源は、従業員を大切にし、企業の維持存続を第一として、その為の安定した利益追求が根本にあります。この考え方は、広い意味での日本式の堅実なモノ造りの文化が根底にあります。

日本の企業を取り巻く環境は、急激な制度の変化と現実とのギャップであり、それを乗り越える為の新しい“発想”が見られないで、現在の様に忙しく“流行”を追う時代には、我々も目先の成果が先立つ様な気持ちがありますが、こう言う時こそ日本に適した長期的な展望に基づいた、新しい“発想”が必要ではないだろうかと考えます。経済は元より政治の世界も原点に戻り、長期的観点が“流行”に負けぬ様にしたいものと考えます。指導力と決断力が必要です。

ロータリーの活動も会員増強をいかに行なうか、ロータリークラブの活動の認知度の向上、そして何と云っても意義あるクラブでなければならぬ訳で、その為に会員全員が結束して皆の為になる様に、“Do for others”の心を皆さんで共有したいと思えます。今年も他クラブとの交流を維持しながら、第2560地区のローターアクト地区大会、並びに三条ローターアクトクラブの40周年記念事業がありますので、この一年もよろしくお願い致します。

本日は、斎藤商工会議所会頭の卓話であります。よろしく申し上げます。元気の出るお話を期待致します。

幹事報告

明田川賢一 幹事

◎東山ガバナー事務所より

「1月ロータリーレートのご案内」

1月1日より1ドル84円(現行82円)

◎三条市特別支援教育研究協議会より

「ウィンターフェスティバルのお礼」

◎いからしの里より「クリスマスプレゼントのお礼」

◎東山ガバナー事務所より「2013年度規定審議会代表議員選出に関する指名委開催報告」

2013年度 規定審議会代表議員

渡辺敏彦(新潟南RC)

2013年度 規定審議会補欠議員

馬場信彦(三条南RC)

◎地区オン・ツー・ニューオリンズ委員会より

「国際ロータリー年次大会のご案内」

とき 2011年5月21日～25日

ところ アメリカ南部 ニューオリンズ

◎「日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会のご案内」

とき 2011年3月14日(月)

ところ 琉球ゴルフ倶楽部

◎地区社会奉仕委員会より「セミナー開催のご案内」

とき 2011年2月26日(土) 13:30～15:30

ところ 上越ケーブルビジョン(本社)

ニコニコBOX

樺山 仁さん

明けましてお目出度うございます。

旧年中は皆様の御協力ありがとうございました。

今年もよろしく申し上げます。

本日の斎藤会頭の卓話に期待しております。

荻根澤隆雄さん

プログラム委員会です!! 新年卓話に三条商工会議所会頭 斎藤弘文様をお迎え致しました。どうか本年も宜しくお願い致します。

五十嵐昭一さん

あけましておめでとうございます。今年もよろしく。久し振りの雪です。

斎藤様、卓話ご苦労様です。

明田川賢一さん

新年がスタートしました。

今年もよろしく申し上げます。

石橋育於さん

皆様、あけましておめでとう御座居ます。

会長、幹事さん後半もよろしく申し上げます。

斎藤会頭、卓話大変御苦労様です。

金子俊郎さん

新年あけましておめでとうございます。

今年が良い年でありますように!

野崎喜一郎さん

あけましてお目出とうございます。

今年も楽しいロータリークラブでありますように。

中村光一さん

今日から、スマイルボックス担当になりました。よろしくお願い致します。

田中 仁さん

あけましておめでとうございます。

新年早々、早退させていただきます。

小越憲泰さん、 山田富義さん、 熊倉昌平さん、
米山智哉さん、 丸山行彦さん、 五十嵐晋三さん、
斎藤真澄さん、 松永一義さん、 高橋 司さん、
杉山幸英さん、 中村和彦さん、 船越正夫さん、
捧 賢一さん、 成田秀雄さん、 五十嵐浩さん

明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い致します。

斎藤会頭、本日は卓話ありがとうございました。

渋谷健一さん、 小出子恵出さん、 斎藤弘文さん、
会田二郎さん、 佐野勝榮さん、 小林敬典さん、
渡辺勝利さん、 伊藤寛一さん、 平原信行さん、
若槻八十彦さん

明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い致します。

1月12日分 ￥42,000

今年度累計 ￥601,000

卓 話

12月の

大陸つなぐ



三条商工会議所

会頭 齋藤弘文 様

明けましておめでとうございます。私は11月1日から三条商工会議所の務めをさせていただいています。

就任以来、早くも2ヶ月が経ちました。なってみるといろいろな方

から声を掛けられる。「大変ですね」「体を大切に」はよく有るのですが、中に勘違いされて、「給料はいくらもらえるのですか」「公用車はもらえるのですか」と言われる方もある。ところが逆に会頭になると少しお金がいる。毎月20万円の自腹を余儀なくされる、新潟商工会議所では120万円、長岡は72万円、上越は90万円の自己負担があり、お金を払わないとすぐに首になる。

先日、荻根澤会員から会ってもらえないかと大変丁寧な電話があり、会議所に話を聞いてもらいたいと訪ねてこられ、お聞きするとロータリークラブの1月の卓話を市長の國定さんより前の順番でもらいたい。

本来、市長さんが先なのだが、商工会議所の新年会の前に練習させてあげようとの会長、荻根澤さんの親心で、温かい配慮であると感謝している。

新年会で今回と同じような話をしているのを聞かれるメンバーもおられることになると思う。

さて、数字を挙げて話をしますと、三条商工会議所は年間3億3千万円の予算で、皆様からの会費分は、15%をいただいている。残り85%は補助金収入、事業収入、手数料で賄っている。会費の安さの割には手厚いサービスを受けられるので、より利用していただければ、利用しなければ損です。

新潟県には、16の商工会議所があり、トップは新潟市、三条市は5番目に設立された。

聞くところによると新潟商工会議所の敦井さんは、公職だけで121もあり、大変な激務で、秘書に管理してもらわないととても務まらない。

今何がつらいかというと、いろんなところで挨拶するが、先ず市長が一番で、その後にしゃべることになるので、上手い話の後ではやりづらい。國定市長は若いし、声もいい、市役所によると、職員に書いてもらっても、斜め読みして、空で別のことをやってしまう話の上手さだ、その後でしゃべるのはつらい、少し話すことを残してくれとさえ思う、合間に時間を置かないとつらい、メンバーのカラオケで上手い方の後で歌うのと一緒です。

正月の三條新聞に日本商工会議所の岡村会頭は2期目に入り、イノベーションを訴え、これを枕に行動しよう、ユニクロの柳井さんも「改革しなければ死ぬしかない」といっている、だから変えるしかないのだ、今の時代世間が何を求めているのかを気づかない人に知らせるのが仕事です。

12月に参与会を開いたが、自社の忘年会と予定が重なったので、忘年会は欠席すると言っていたが、社長が飛行機の遅れで出席できなくなり、急遽出席することになった。当日は荒れ模様の天気でもより40分も時間がかかったが、駆けつけた。事前にそのことを泉慶のスタッフに伝えていたが、嵐のなか到着すると、ホテル泉慶の女将とマネージャーが玄関の外で待っていてくれた。

翌日見送りで、女将に三條新聞を読んでいるから会頭になられたのは知っておりましたとのこと。それにしても、歓迎に頭の下がる思いがした。

泉慶は昭和42年に設立された施設で、当時、新参者は温泉組合に入れてもらえず、お湯を分けてもらえない苦勞をしたが、先代の女将は「お客に対する気づき」を娘たちに教え、その精神に基づき、今の女将の熱意で今日がある。

話が変わるが、箱根駅伝はお正月に大変な人気だが、いずれのチームもわずかの差しかなく、どのようところが上位に入賞するか、メンバーはどのような人を入れるのか、チームのため母校のため、気づきの精神のあるところが勝り、その気持ちを知るメンバーが入賞をもたらす。

昨年ロータリーの地区大会で上越へ向かう道中、米山インターで一人の知り合いと会い、これからどこに行くのだと聞くと、軽井沢のアウトレットに買い物に行くのだと言っていた。三条は10年も前から買い物は地元でと言ってきたが、遠くまで買い物に行く人の気持ちを知り、この買い物行動に変化をと、感じられたら、その人は変化できるチャンスをもたらしたと思う。

ある遺伝学者は、ダーウィンの進化論だけでなく、人類が昔から「助け合い」「分かち合い」「譲り合い」の三つの精神を持った痕跡が見られると発表した。だから生き延びられた。ロータリー精神と同じでないか、持ち得れば会社も、個人も未来永劫生きられるだろう。

マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン授与
中村和彦 会員、佐野勝榮 会員

ポール・ハリス・フェロー認証状授与
松永一義 会員



小宮会員送別会 12月24日(金) 於二洲楼

去る12月24日(金)二洲楼に於いて、ご栄転のため退会されることになった小宮会員の送別会を開催致しました。新任地での活躍とご健康をお祈り致します。



次週例会 1月26日 「ロータリー理解推進月間」
ロータリー情報委員長 中村和彦 会員

次々週例会 2月2日 会員卓話 渡辺良一 会員

